

# Weekly Bulletin 2020-2021



RI会長  
ホルガー・クナーク



ロータリーは  
機会の扉を開く

静岡東ロータリークラブ

会長/相原雄治 幹事/長島秀親

事務局/静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザビル5F TEL054-254-5611

例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長  
相原雄治

第 2971 回例会 令和 3年 2月 4日

《司会》長島 秀親 君

《合唱》「君が代」 「奉仕の理想」

《ソングリーダー》古橋 剛俊 君

《ゲスト》なし 《ビジター》なし

《本日のお祝い》

・お誕生日

2月12日 山下 勝央 君

2月14日 石田 純一 君

2月22日 佐橋 徹 君

2月24日 早川 正久 君

3月 3日 佐野 哲一 君

・結婚記念日

2月 4日 早川 正久 君

2月10日 佐野 哲一 君

2月11日 石田 純一 君

3月 3日 森下 登志美 君

3月 9日 戸塚 敦雄 君

《会長挨拶要旨》 相原雄治会長

本日は、会計の中間報告があります。そこで、会長としても

今年度の中間報告をいたします。

今年度は、定期的なグルメ会などで会員の交流を活発にして明るく楽しいロータリー活動を予定しておりましたが、まさにそれは、おしゃべりしながら密になって会食をするという全くコロナ禍においてはNGな行為となってしまう中止としています。



また、県境をまたぐ移動ということで新潟東ロータリークラブの訪問も公式訪問としては中止とし有志の方だけの新潟訪問となり関係者にはいろいろ迷惑をおかけいたしました。また、事務作業の軽減と新型コロナウイルス感染防止のために紙ベースでの資料配布を極力やめメール配信にしましたが、慣れない作業で戸惑われた方も多と思います。

納涼例会や年末家族会などのイベントも、親睦活動グループの皆様にはいろいろと企画や準備をしていただいた末に中止となり、非常に残念な思いです。

同様にIMに関しても、佐橋ガバナー補佐、川口実行委員長や事務局の大村さん、杉山君がかなり考え準備をしていただいた末の中止も残念でなりません。

私自身としても前例のないクラブ運営の中、各種の判断、決断をしなければならず多くの皆様にご迷惑をおかけしたかもしれませぬ。

まだ、新型コロナウイルスの感染拡大には余談の許さない状況が続きますが、感染拡大には最大限の注意をはらいつつ、観桜会など残されたイベントはできるだけ開催できればと思っていますので引き続きご協力をお願いいたします。

《中間会計報告》

会計 大村 幸代 君

2020-2021年度の会計中間報告が大村会計より説明された。主に、財産目録の次期繰越金となる地区等の登録料や委員会費の未使用分（親睦活動・奉仕活動が中心）の内容など、詳細報告がされた。

《クラブフォーラム》

職業奉仕 長谷川 泰 君

「リーダーの職業体験」



#### 《所感》

ロータリー職業奉仕入門より職業奉仕とは「職業を通じて社会に奉仕する」ということが職業奉仕の本質である。また、会員はクラブで相手を助ける「奉仕の理想」を学び、日常の奉仕活動を学ぶ。職業奉仕は、職業を通じた社会への

奉仕であり、ロータリーの根幹である。

これは、「ロータリーの樹」でも4つのテストを通じ「奉仕の理想」を学び、「職業奉仕」という幹に沢山の枝や実をつけたと明示されている。

リーダーの職業体験として、長谷川リーダーの体験が国鉄時代、JRへの移行、静岡ターミナル開発時代と、時代の流れと共に説明された。

#### 【日本国有鉄道】

##### 1979年(昭和54年) 国鉄入社

静岡鉄道管理局沼津機関区(E L 検修係、電気機関士、DL 検査係) 現場では、電気機関車の検修、乗務、ディーゼル機関車の検査を担当。当時は検修庫や指導員に東京鉄道管理局時代の蒸気機関車基地の名残が残っており、誇り高き機関区でした。

##### 1983年(昭和58年) 同 運転部

管理局には指令室があり、機関車、電車等の技術者24時間詰めており、その機関車指令を務めました。世の中のため、というよりも、自分のせいで事故や故障で絶対に東海道線の輸送を止めたくないという気持ちでした。

#### 【東海旅客鉄道株】

##### 1987年(昭和62年) 入社 総合企画本部

31歳。JR東海入社。国鉄で静岡鉄道管理局に8年在籍。62年に分割民営化という転機が訪れ、家族と共に初めての名古屋に赴任し、JR東海に入社。

配属された総合企画本部は、国鉄時代は無かった経営企画部門の部署で、初めて財務の勉強をし簿記検定を受けました。民間企業になったとたん、世間や役所の対応が厳しくなったと感じました。

##### 1992年(平成4年) 新設 秘書室

35歳。平成4年会社に総務部から独立して、秘書室が新設されました。主に代表取締役の面倒を見る部署で、役員秘書として勤務することになりました。初めて秘書の勉強をし、秘書検定を受けました。

##### 1996年(平成8年) 静岡支社管理部

4年半秘書をやって40歳となり、異動。静岡に帰りたいと希望して、静岡支社に10年ぶりに帰りました。

##### 1998年(平成10年) 新設 東京秘書室

2年後、42歳の時に今度は東京秘書室という新設の部署で、東京地区の役員拠点の長として務めよ、との命令が下りました。ここで14年勤めました。

##### 2012年(平成24年) 名古屋駅

56歳になったとき、「長い間ご苦労だった。名古屋駅長をやって貰う。」と言われました。名古屋駅450人。33年振りに勇んで制服を着ました。「現場第一。信頼を得ること。決めたらブレないこと。」を信条に3年間勤めました。副駅長始め、部下に恵まれました。

#### 【静岡ターミナル開発株】

##### 2015年(平成27年) 常務取締役

59歳。事業の仕事は初めてでしたが、少しでも郷里のお役に立ちたいと思いました。

##### 2016年(平成28年) 代表取締役社長

現在に至る。

「加藤力弥 社会奉仕リーダーの職業奉仕」

正にエネルギー供給という職業を通じて、当たり前に見えるガスや電気を途切れることなくお届けするための努力を重ねているということになるのではないのでしょうか。日常の職業活動を通して、職場や取引先、ひいては地域社会の方々のニーズに応じていく努力をしていきたい改めて思いました。

#### 《纏め》

「職業奉仕」とは、自分に与えられた職業を通じて、世のため人のために尽くすことである。

(会報作成 杉山 輝光)